

サブスクリプション企業が過去 10 年間で S&P 500 の 4.6 倍の速度で成長 パンデミックによる生活様式の変化がサブスクリプションの導入を加速

高い成長率と解約率の低下によりサブスクリプションサービスの継続的な意向の強さが明らかに

サブスクリプション・ビジネスにおける収益化のためのプラットフォームを提供する Zuora（本社：米国カリフォルニア州レッドウッドシティ、日本法人 Zuora Japan 株式会社：東京都千代田区、代表取締役社長 桑野 順一郎、以下 Zuora）は、半期ごとに調査している Subscription Economy Index™（SEI）レポートの 2022 年最新日本語版を公開いたしました。同レポートにより、サブスクリプション企業が過去 10 年間で S&P 500 の成長率を 4.6 倍上回ったことが明らかになりました。

企業、消費者とも 2020 年の外出制限下で、サブスクリプションサービスの利用がより多くなっています。Zuora の最新レポートによると、この動向は 2021 年も引き続き見られました。経済が回復し始め、SEI のサブスクリプション企業は S&P 500 と比較して高い成長率を記録しました。解約率も低下しており、企業がパンデミック時の加入者を維持し、生活様式の変化が定着した可能性を示しています。

最新の SEI レポートの中で、The Subscribed Institute at Zuora®は次のように報告しています。

- **サブスクリプション型企業は、引き続きプラス成長軌道にあり、パンデミック前の成長率に到達しようとしています。** SEI のサブスクリプション企業（以下 SEI 企業）は、2021 年に S&P 500 と比較して高い成長率を記録しました。収益成長率は前年比でそれぞれ 16.2%と 12%でした。SEI 企業の最近の四半期収益成長率（2020～2021 年）は、まもなくパンデミック前の水準に戻る可能性を示しています。
- **解約率の低下は、消費者と企業が 2020 年の契約激増後も契約を維持し、引き続きサブスクリプション利用への意向があることを裏付けています。** SEI 企業では 2021 年に解約率が大幅に低下し、前年比で 14%改善しました。

● **SaaS は、引き続き成長率の最も高い分野です。** SEI レポートの SaaS 企業は、前年比で 16.2%の成長を達成し、過去 4 年間（2018～2021 年）の年平均成長率（CAGR）が 19.4%でした。この成長率の差は、非 SaaS 分野と比較して拡大しています。これは、SaaS が早期にサブスクリプションを導入したため、より洗練されたサービスを提供できていることに起因しているようです。

● **SEI 企業は、すべての分野で過去 4 年間にわたり毎年 2 桁の成長を遂げています。** 最新レポートでは、各分野の 4 年間の CAGR（年平均成長率）が 2 桁となっています（2018～2021 年）。SEI 企業は全体として 4 年間の CAGR が 17%でした。

Zuora の The Subscribed Institute の創設者兼副会長であるエイミー・コナリーは、「パンデミックによる生活様式の変化がサブスクリプションの導入を加速させた一方で、最新の SEI レポートが明らかにしたように、サブスクリプション利用者は、これらの価値あるデジタルサービスを求め続けています」と述べました。「企業はこの機会を最大限に活用し、柔軟でカスタマイズされたサブスクリプション利用体験を提供することで、長期的な顧客価値を実現し、収益化することができます」

SEI レポートでは、サブスクリプション収益を上げている企業の成長度合いを、ソフトウェア（SaaS）、メディア、製造、モノのインターネット（IoT）、ビジネスサービス、通信・ビデオ会議の企業を網羅して分野別、また地域別（EMEA と APAC）に分析しています。

サブスクリプション・エコノミー・インデックス（SEI）日本語版の全レポートは[こちら](#)からダウンロードいただけます。このレポートには、サブスクリプション収益成長率、顧客ベース成長率などの詳細が、業界別（SaaS、製造、メディア、出版、テレコミュニケーション、企業向けサービス、IOT、医療）および世界各地の地域別（EMEA、北米、APAC）に記載されています。

将来予測に関する記述

本プレスリリースには、サブスクリプション型企業（SEI レポートに掲載の企業を含む）と非サブスクリプション型企業の予想成長や傾向に関する記述など、多くのリスク、不確実性、仮定を伴う将来予測に関する記述が含まれています。過去の事実に関する記述以外のものは将来予測に関する記述とみなされ、実際の結果は将来予測に関する記述に記載または暗示されているものと大きく異なる可能性があります。このレポートには、業界アナリストや市場調査会社による市場データ、その他の統計情報および推定も含まれています。Zuora は、これらの第三者による報告書が信用できるものであると信じていますが、その基礎となるデータソース、方

法論、仮定を独自に検証したわけではありません。推定、予測、予想、市場調査、または同様の方法論に基づく情報は、本質的に不確実性の影響を受け、実際の出来事や状況とは大きく異なる可能性があります。

■Subscribed Institute について

Subscribed Institute は、500 を超えるサブスクリプション企業から 1000 人を超える幹部を擁する世界最大のサブスク専門シンクタンクです。サブスクリプション・エコノミーの最も重要なビジネス上の課題に焦点を当てビジネスリーダーとその組織のためのアイデアやデータに関する独自の情報源としての役割を果たしています。本 Institute では、また、学者、業界のリーダー、および独立したコンサルタントと協力して、独自の定性的および定量的レポートを作成しています。これには、ビジネスリーダーをサブスクリプションの成功に導く実用的なフレームワークと業界ベンチマークも含まれており、SEI（サブスクリプション・エコノミー・インデックス）もその一つとなります。

詳細については、www.subscribedinstitute.com をご覧ください。

■Zuora について

Zuora®は、あらゆる業界向けのサブスクリプション・ビジネスにおける収益向上を支援するプラットフォームを提供しています。

従来のプロダクト販売のビジネスモデルからサブスクリプション型のビジネスモデル（ストック型ビジネス）へのビジネスモデル変革の支援を行い、サブスクリプション・ビジネスにおける新規顧客獲得、既存顧客へのアップセル・クロスセルの強化、解約率の削減による収益向上と業務の効率化を実現します。また、従来の ERP や CRM、販売管理等のシステムでは対応できない、サブスクリプション・ビジネスのプライシング、見積、Web 販売、契約管理、請求・回収、売上集計、レポート・分析を、一気通貫のサービスで支援します。

Zuora は、Box、Ford、Penske Media Corporation、Schneider Electric、Siemens、Xplornet、Zoom、など、世界中の 1,000 社以上の企業にサービスを提供しています。シリコンバレーに本社を置き、アトランタ、ボストン、デンバー、サンフランシスコ、ロンドン、パリ、ミュンヘン、北京、シドニー、チェンナイ、東京にオフィスを展開しています。Zuora のプラットフォームの詳細は、ウェブサイト< <https://jp.zuora.com/> >をご覧ください。

※Zuora は Zuora Inc. の登録商標です。すべての著作権を Zuora が所有します。Zuora, Subscription Economy and Powering the Subscription Economy, and Subscription Economy Index は、Zuora, Inc の商標または登録商標です。

※その他記載の商標は各社に帰属します。

〈本プレスリリースに関するお問合せ〉

Zuora Japan 株式会社

担当：マーケティング 齊藤 E-mail：marketing-jp@zuora.com

〈本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先〉

Zuora Japan PR 事務局（株式会社カーツメディアワークス）

担当：森山、佐藤

TEL：090-5514-7698(森山) 070-1288-6422(佐藤)

E-mail：contact@kartz.co.jp